



東京海上日動



住まいの防災・減災情報

豪雨
洪水

本サービスは、弊社の豊富な事故データをもとに、事故の防止・被害軽減策について、シリーズでご紹介します。
今回は「豪雨・洪水」をテーマに配信しますので、本メールをご参考に対策いただくことで、事故防止・被害軽減にお役立て頂ければ幸いです。

豪雨・洪水はあなたの街でも

日本のどこでも被害が発生する可能性が

10年間で全国の約98%もの市町村で
水害・土砂災害が発生しています

平成24年～令和3年の水害・土砂災害の発生状況

■	水害・土砂災害が 10回以上の市町村
	887市区町村50.9%
■	水害・土砂災害が 5～9回の市町村
	480市区町村27.6%
■	水害・土砂災害が 1～4回の市町村
	333市区町村19.1%
□	水害・土砂災害が 0回の市町村
	41市区町村2.4%
(令和3年末 全市区町村数)	
1741市区町村100.0%	



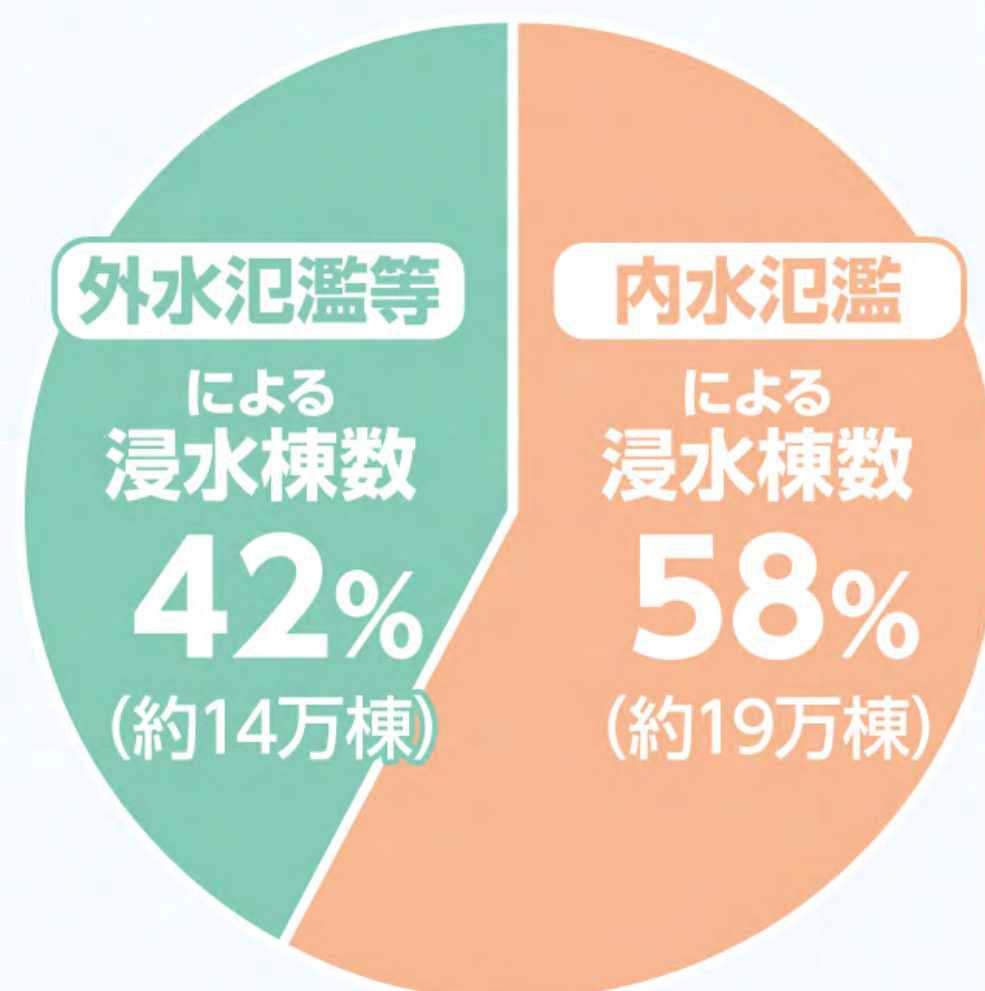
出典：国土交通省 河川事業概要2024を加工して作成

河川から離れていても 被害は発生する（内水氾濫）

内水氾濫とは、大雨等による雨水が排水しきれなくなり、排水溝などから溢れだした水で建物や道路などが冠水することをいいます

内水氾濫による被害は水災による浸水棟数の約6割を占め、河川から離れた場所でも発生することがありますので、注意が必要です

水災による 浸水棟数 (全国)



出典：日本損害保険協会
「水災への備え、本当に大丈夫ですか？」を加工して作成

大きな被害になり
元の生活に戻るのに時間がかかることも



河川氾濫による被害例

損害額：約1,700万円

近隣河川の氾濫により、床上浸水が発生
外壁や内壁、キッチン、洗濯機等の家具が
被害を受けた



内水氾濫による被害例

損害額：約200万円

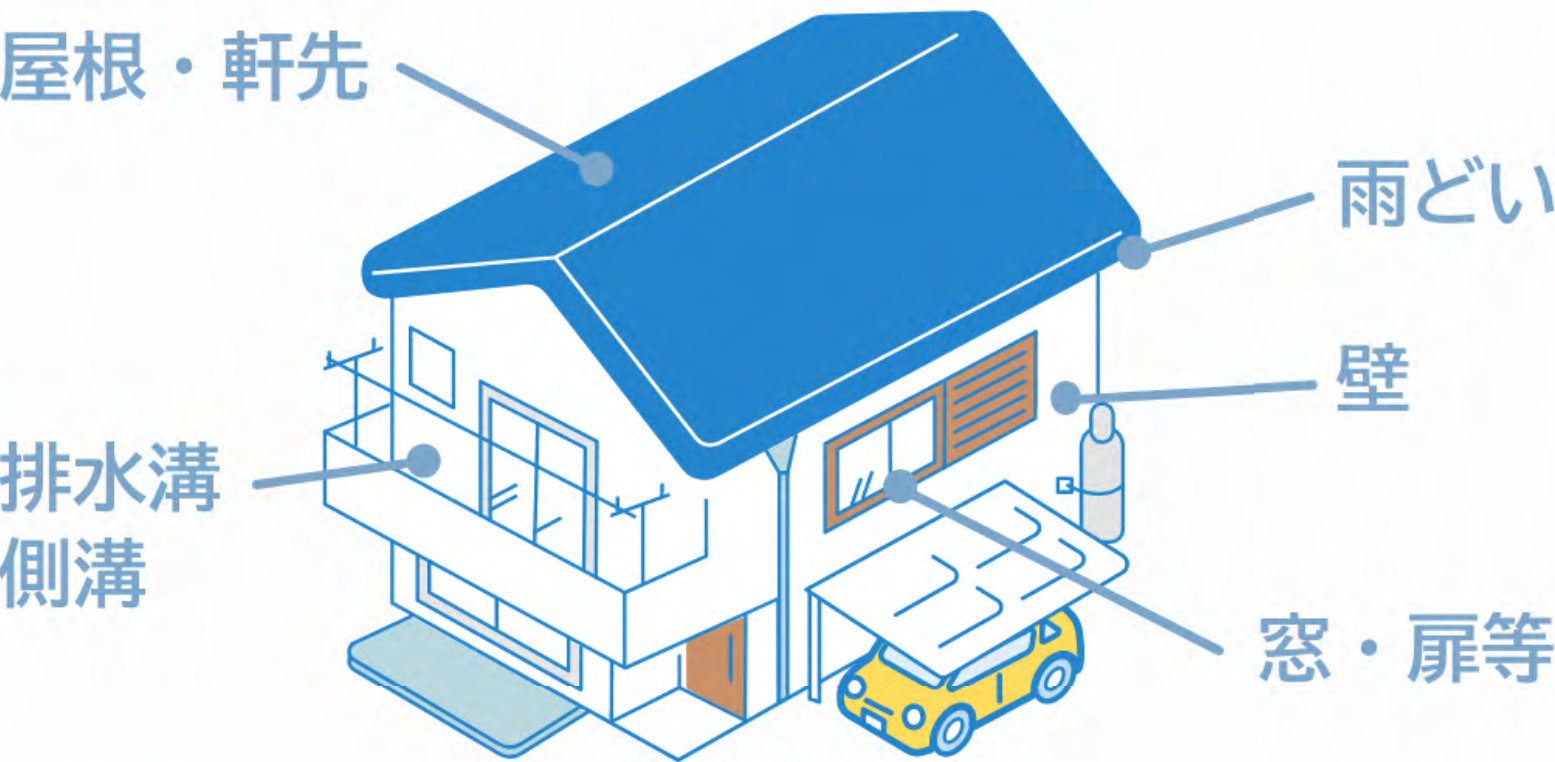
ゲリラ豪雨により内水氾濫が発生
床や内壁、シンク等が被害を受けた
復旧までに2か月以上を要した

豪雨・洪水による
被害を最小限にするには事前対策が重要

日頃からの対策

▶「雨漏りしない家」
になっているか豪雨が来る前に事前確認を

まずは点検



チェックリスト

屋根 軒先	☐ 瓦・トタンのめくれ、割れがないか (2階やバルコニーから確認) ☐ 錆びや飛来物による傷がないか (2階やバルコニーから確認) ☐ 天井や屋根裏に雨が染みしていないか
雨どい	☐ 歪みや固定器具の外れがないか (家の外から確認) ☐ 雨の日、水がきちんと流れているか (2階やバルコニーから確認)
壁	☐ 内壁に雨が染みてないか ☐ 外壁にひび割れや欠落がないか
排水溝 側溝	☐ バルコニー等の排水口・側溝等がゴミ や枯葉で詰まっていないか
窓 扉等	☐ 網戸・サッシ等にガタつきがないか ☐ 門・扉等に倒壊の恐れがないか

点検後

個人でのメンテナンスが難しい場合
⊕ 専門業者に依頼

国・自治体の補助金を活用できる場合もあります

長期優良住宅



耐風改修補助制度





- 転落・転倒事故となる恐れもあるため、屋外やベランダから可能な範囲で点検し、屋根にのぼる点検は専門業者に任せましょう
- 自ら専門業者を探す場合は、悪徳業者にご注意ください

河川の氾濫リスクがあるか 「ハザードマップ確認」を



要注意エリア

色が濃い⇒浸水リスク高

河川氾濫による浸水被害は平均損害額が**500万円**^{*1}を超え、水に流されると**命を落とす**ケースもあります

*1 2018年度～2022年度の当社損害データより算出

> かんたんリスクマップはこちら

内水氾濫による被害を想定した「内水ハザードマップ」を公表している自治体もありますので、各自治体のホームページ等もあわせてご確認ください

内水ハザードマップ ○○市



- ・ハザードマップは一般的に想定される最大規模の降雨を前提として作られています
- ・近年の自然災害激甚化に伴い、ハザードマップの想定を超える災害や内水氾濫が起きる可能性もありますので、リスクが低い地域でも注意が必要です

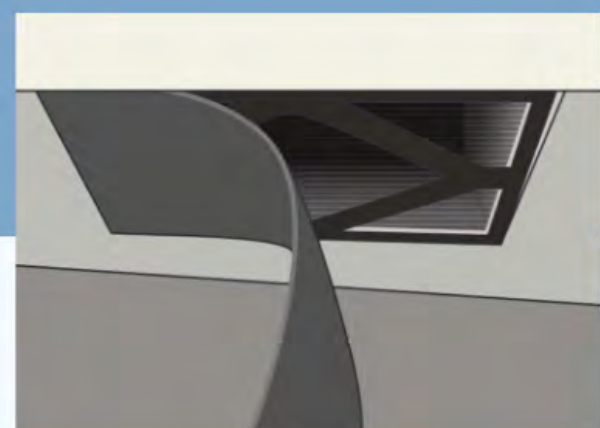
ご自身の保険に
水災補償がついているかの確認を！



直前の対策

▶ 雨が降る前に「床下通気口の閉鎖」を

「床上浸水」が建物や家財に
多くの被害を出しています



床下通気口を
防水シート等で閉鎖

ネットショッピング、ホームセンター等で数千円から購入可能

▶「浸水・逆流防止」の対策グッズ設置を

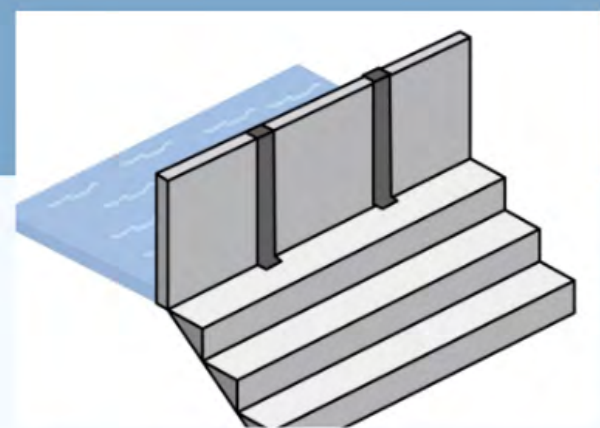


土のう（自治体配布のものや吸水土のう）がある方

1. 縛り口を家の方に向け、隙間なく1段目を並べる
2. 隙間なく平坦になるように踏み固める
3. 1段目と互い違いになるように2段目を並べ、踏み固める

※上記は一例であり、土のうの積み方には増水状況や浸水現場によって様々な方法があります

吸水土のうはネットショッピング、ホームセンター等で数千円から購入可能



簡易止水板がある方

止水板の背を家側に向けて、隙間なく並べる

止水板はネットショッピング、ホームセンター等で数千円から購入可能



これだけでも

土のう・簡易止水板が無い方は、水のおう

1. ビニール袋を2重にして半分程度水を入れる
2. 内側・外側の袋を縛る
3. 水のおうを隙間なく並べる

▶リアルタイムで「河川状況の確認」を

自然災害リアルタイム情報で河川の状況を確認できます



▼下記バナーよりアクセス
「豪雨・洪水」>
「洪水キキクル」または
「指定河川洪水予報」から確認



弊社Webサイトにて、日頃からの備えに役立つ防災・減災情報を見ることができますのでぜひご活用ください

あしたの笑顔のために
防災・減災情報サイト